

665

18.12.12・26

大阪教組ニュース

発行所=大阪府教職員組合
(日教組)/〒543-0021大阪市
天王寺区東高津町7-11大阪
府教育会館4階412号/TEL
06-6765-1558 FAX06-6765-
1268/発行責任者=石田精三
/編集責任者=韓秀根

大阪市教組分会会議訴訟

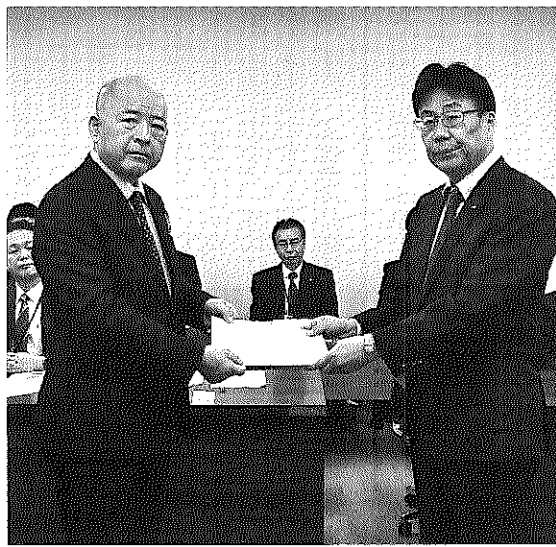
1月24日(木)

14時～ 高裁判決

判決後 報告集会

2018冬季教育長交渉 働きやすい職場環境を求めて

大阪教組は12月3日、勤務労働条件の改善に向け、酒井教育長をはじめとする府教育庁との冬季交渉を行った。冒頭、石田中央執行委員長は、教職員の多忙化解消、働き方改革について、「教員の長時間労働の是正に向けた取り組みは、学校



酒井教育長に要求書を手交する石田中央執行委員長

現場の努力だけでは限界がある。教育委員会が主導性を発揮し、実効性ある負担軽減の取り組みを進めていくことが急務と府人事委員会も指摘している。教職員一人ひとりが、意欲と誇りを持って、子どもたちの育ちに寄り添い、定年までい

きいきと働ける職場環境づくりの実現にむけ前向きな回答を」とあいさつした。再質問・再回答を含む主な回答(説明を含む)は以下の通り(◆要求 ○回答) ●再回答。 ◆臨時主事等の初任給 ○改正地公法の施行にあわせ検討。 ◆通勤手当の改善 ○国準拠のため困難。 ◆病欠などの事情がある場合、「最寄り駅」については、相談があれば、適切に対応。

《同和教育推進のために》

すべての学校で同和教育の実践を

12月4日、大阪府・府教委に対し、同和教育交渉を行い、大阪教組、解放共闘加盟組合等から約140人が参加した。冒頭、各学校現場・地域からの多数の署名と要望書を手交した。 ◆韓教育会代表は、「人権侵害を解決しないままでは、虐殺や戦争に

◎指導員については、効果検証をふまえ教員の負担軽減に努める。 ◎部活動は「学校教育の一環として教育課程との関連が図られるよう留意する」とされているが、教員の身体的な運営で支えられていることは承知。「部活動の在り方に関する方針」や「部活動指導員の配置」など教員の負担軽減に努める。 ◆栄養教職員 ◎府から国へ栄養教諭の各校1名配置を新たに要望。 ◎新しく中学校給食を実施する市については、円滑に開始されるよう努める。 ◆色覚検査 ◎本人及び保護者から申し出に応じて個別に対応。 ◎健康相談の中で学校医が検査を行うと認識。適切な対応ができる体制を整備するよう指導・助言。 ◆ハラスメント防止指針

◎周知し快速で働きやすい職場環境づくりに努める。 ◎実効性を確保するための方策を研究。 ◆妊娠中の養護教諭等に対する職務の軽減 ◎複数配置校であっても養護教諭に対する職務軽減は2019年1月から基本的なその代替者を措置。 ◆休暇休業制度 ◎不妊治療や、部分休業に見合う新たな休暇の制度化

にむけて検討。 ◆非常災害時の休暇制度等 ◎特別休暇の拡充や新設は困難。計画運休等、昨今の社会情勢が変化していることもふまえ、より現況に即した対応ができないか検討。 ◆しゅうがいのある教職員 ◎種別を限定しない公正な採用選考実施にむけて検討。 ◎法定雇用率の達成にむけて、鋭意検討。

現場と政治をつなぐ目政連

つながりを大切にする まちづくりを たつみしんじ

富田林市議会議員

03年4月に市議会へ送っていただき、4期16年間の議員活動にとりくむことができました。皆様方のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

こども食堂の開設

子どもの居場所づくりで、16年7月に地元のみなさんといっしょに立ち上げた、こども食堂「はつとスペー

子ども食堂の開設 岩手(大槌町)の米栽培 特別、今年はこのこども食堂で、富田林においてとりく



まちづくりのために

市議会では議会質問で子ども食堂運営補助事業の創設を提案し、現在では市内5カ所でとりくまれ、食材提供など地域で支援の輪が

広がっています。 富田林市では、急速な人口減少と少子高齢化が進んでいます。更には格差社会の問題や行政運営の諸課題に直面し、待ったなしの対応・対策が必要となっています。 現在、地元のまちづくり協議会座長、地域の医療と福祉を担う医療法人理事、保護司、中学校PTA会長、部落解放同盟支部長代行の職に就き、活動しています。人が大切にされる社会の実現に向けて、今後も新たなチャレンジにまい進したいと思っています。



大人教大会の重要性を語る南河内大会現地実行委員長

ての子どもたちが排除されない授業づくり、学校づくり、地域づくりをしてきたのが同和教育、解放教育運動だ」と、差別の現実を深く学ぶことの重要性を訴えた。 交渉では、府の基本姿勢を問い質し、これまで通り部落差別解消に向けて人権教育を推進する立場を確認した。部落解放同盟大阪府連からは昨年度末に改訂された「人権教育推進プラン」にもとづき、私学を含め、すべての学校で同和教育を推進することを要望した。 八尾、東大阪からは、生活面を支えながら登校を促し、家庭をサポートしている実態や、「夢づくり教育」というとりくみの中で子どもとことごとく向き合い自尊感情を高めている状況を伝え、引き続き加配を配置するよう要望した。 高校からは、奨学金事務に関わってマイナンバー制度の導入など制度の変更に

教え子を再び戦場に送るな

日政連：第25回参議院選予定候補者

みずおか俊一さんに聞いてみました！⑤



Q：18年は、多くの自然災害がありました。大災害の発生時に学校が担う役割とは何でしょうか？

A：95年に阪神・淡路大震災が発生した時、近隣住民が次々と避難してくる様子を見て、学校が担う役割は大きいと改めて感じました。「あんな大災害は二度と起こらないだろう」。そう思っていました。2011年、東日本大震災が発生し、その後も各地で地震や豪雨災害などが発生する中で、学校はより多くの機能を求められるようになりました。「津波がきたらどこに避難させるのか」というように、子どもたちの命を守るため、平時からの備えが求められます。各地で災害が多発する今、学校や教職員の責任はさらに大きくなり、期待されることも増えていきます。

地域とともにある学校をめざして

阪神・淡路大震災の教訓からでしょうね。当時は本

教育

当に物資がなくて、大変な状態でした。東日本大震災以降も各地で地震が続いています。校舎をはじめとする学校施設の耐震化を進めると同時に、いざという時に学校はどうあるべきか、地域の人々を交え、考えていかねばなりません。

年、東日本大震災が発生し、その後も各地で地震や豪雨災害などが発生する中で、学校はより多くの機能を求められるようになりました。「津波がきたらどこに避難させるのか」というように、子どもたちの命を守るため、平時からの備えが求められます。各地で災害が多発する今、学校や教職員の責任はさらに大きくなり、期待されることも増えていきます。

11月15日、女性参画セミナーを開催し35人が参加した。大阪大学の木村涼子さんが「ジェンダー平等教育の課題と『家庭教育支援法』というテーマで講演した。

木村さんは自民党が力を入れている重要法案「家庭教育支援法」の内容を紹介。家庭教育への支援という発想は必要であるが、自民党案には、そのような発想はない。母性愛を強調し、家

族のあるべき姿の強要、社会的制度設計よりも、精神的な要素が多い。また、子育てで保護者が何を感じるかという内面の自由までも脅かすものになっていることを説明した。

法案を先取りするかのような「親学」や子育て「トリス」的な本がよく売れているが、「男の子」「女の子」の育て方など、性にこだわるものが多いことも問題。また、道徳教材にある

女性参画セミナー
わかるとこわくなる
「家庭教育支援法案」



木村さんの講演の後、感想、学校の実践・課題などを出しあう参加者

が重要だ、と話した。実践例として、大人の教の「わたし出会い発見パート8」や大阪府人権教育教材「見方を変える」を紹介。昨年と比べ男性の参加も多く、みんなで考え合えるセミナーとなった。

参加者の感想

大阪教組 組合員100人 増やそう運動展開中！

自分たちの未来を 他人まかせにしない だから組合

書籍案内

- 大阪教組で幹旋中
①担任力がそだつ 教室発学級づくり実践論（磯野雅治）1836円
経験の浅い教員自らの「担任力」をアップさせること、ベテランの教員が
- ②親子の自然教室（森山康浩）1000円
「動物園へ行こう」の講師。自然を全身で感じるために、「森」「川」「海」「田畑」「都市」にいる動植物を解説。身の回りの自然を私たちがまず知ることから始めよう。
- ③やっぱり一緒にできないとあかんねん（齊喜慶三講演録）300円
「ともに生き、ともに学ぶ」実践の中で感じ取ったものを、落語で鍛えた話術を駆使し、独特の大阪弁でまくしたてるにぎやかな講演録。
- ④高校生平和大使カレンダ1200円
毎年夏に「高校生平和大使」は、国連欧州本部（ジュネーブ）軍縮会議を訪れて、核兵器の廃絶と平和な世界の実現を訴えている。大阪からも参加。活動のようすをカレンダーで紹介。

書店等で見つけて

- ①家庭教育は誰のもの？（木村涼子）岩波ブックレットNo.965
自民党が議員立法として成立をめざしている「家庭教育支援法」。「立派な親になれ」「親の責任」を強調。私たちのめざす子育て支援とは。
- ②調査報告 学校の部活動と働き方改革（内田良他）岩波ブックレットNo.989
教職員の働き方改革の議論に欠けている「意識」の問題を2017年秋に調査したものを分析。職員室を変えようというすべいののか。
- ③日本が売られる（堤未果）幻冬舎新書
日本で今、起きているとんでもないこと。「水」「労働者」「学校」「個人情報」等が売られている。そして「今だけカネだけ自分だけ」のゲームが暴走。日本が何が起こっているのか、まず知ることから始めよう。

年末／新春クイズ

今年は二種類！



7	3				9		
	2	□					1
9	5		2		1		7
							9
6			7		□	3	
	1	9	3	8			2
2					4		7
	7		5	3			□
		3		1	□		

【B】二重枠に入る4つの数字の合計はいくつ？
①縦列、横列それぞれ1列ごとに、1から9までの数字がひとつずつ入ります。
②太い線で区切られた3×3の枠の中にも、1から9がひとつずつ入ります。
③縦列、横列、3×3の枠に同じ数字は入りません。

【A】文の□に入るひらがなを組み合わせて、大阪教組が大事にしていることを考えてください。
①新たな教科、全く変わらないう部活動。ホンマにやる気あるの？真の○○○○○
○改革。
②「特別の教科 道徳」の評価。子どもたちの○○○の自由を守ることがいちはん重要。
③玉城○○○沖縄県知事の誕生は、基地反対の意思表示。にもかかわらず、辺野古新基地建設のため、埋め立てを強行。
④教研全体会の講演は稲垣えみ子さん。演題は、私の「○○○革命」でした。毎日の生活、少しは見直せました？
⑤1934年の○○○台風

賞品
1等（1人）商品券3千円
2等（5人）図書券2千円
3等（10人）図書券1千円
特別賞（20人）19年度カレンダー（9条カレンダー／平和大使カレンダー）
応募方法
①A・Bクイズの一方、もしくは両方の回答、②名前を記入し、1月下旬の大阪教組ニュースで当選者を発表します。

11月から続く交渉で現場の声をきくために、子どもたちや教職員が悩む姿が目につく。熱くなる。「そこにお金を使うなら、もっと使うべきところがある」と感じるニュースを見かける。大阪万博もいいが、大阪の子どもたちにもっとお金をかけてほしい。（久）

すべては子どもたちのために